２０１７年（平成２９年）７月１９日　水曜日
デーリー東北新聞　１３面　掲載

第99回全国高校野球選手権
青森大会
〈第4、5日〉

第99回全国高校野球選手権青森大会第4、5日は17、18日、青森市営、八戸市長根、六戸町メイプル、弘前市はるか夢の4球場で1回戦13試合と2回戦3試合を実施した。三沢はシード校の八戸西に打ち勝ち、初戦を突破。昨夏の決勝と同一カードとなった一戦は八学光星が大湊をコールドで退け、3回戦に進んだ。

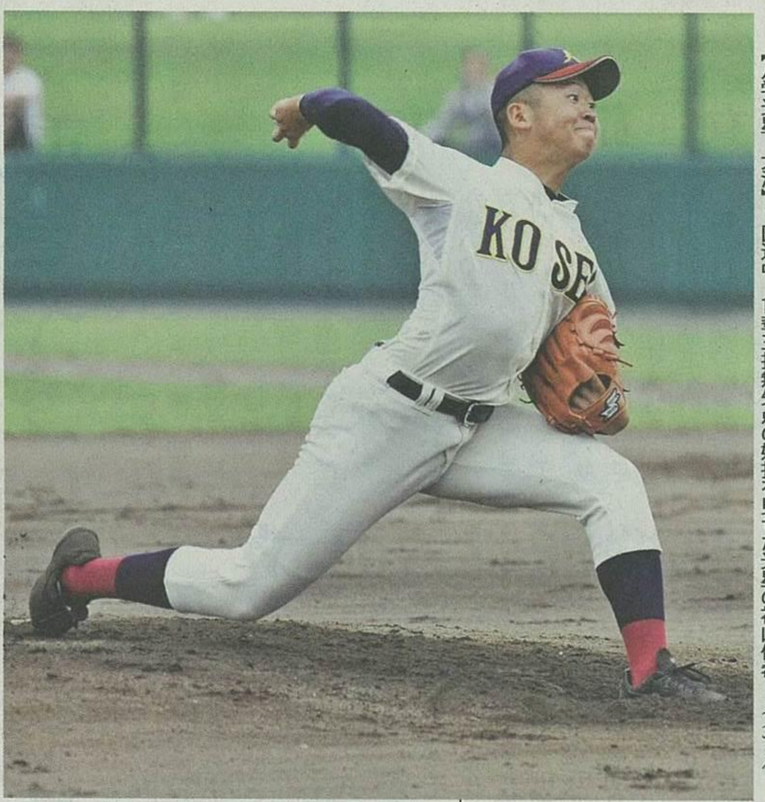
決勝は27日

17日に予定されていた長根の1回戦2試合が降雨のため、18日に行われた影響で、大会日程が変更になった。22日が移動日となり、23、24日に準々決勝、25日に準決勝を行う。休養日を挟み、27日に決勝を実施する。（取材班）

試合速報

2回戦

福山10K 光星快勝


【八学光星―大湊】7回途中、10奪三振無失点の好投を見せた光星の福山優希＝メイプル

制球 きっちり修正

○…光星の主戦福山優希は七回途中まで投げて被安打1、10奪三振の好内容。ただ序盤は「体の調子が良過ぎて感覚とずれがあった」と、制球に苦しむ場面も。

試合途中、チームメートの小渕智輝弘から「力の入れ方がバラバラ。ミットへ真っすぐ投げろ」とアドバイスを受け、投球を修正したという。

次戦では「自分の調子を理解し、感覚をかみ合わせられるようにしたい」と力を込めた。

八学光星	1	0	2	1	3	0	2	9
大湊	0	0	0	0	0	0	0	0

（7回コールド）

（八）福山、向井―瀬川、齊藤
（大）伊藤、宮下―坂本

▽本塁打　小渕、田中（八）▽三塁打　近藤、馬場、瀬川（八）▽二塁打　吉田、小渕（八）▽暴投　福山（八）伊藤（大）▽試合時間　2時間1分
（球審＝梅田、塁審＝大森、青木、藤谷）

【評】光星は初回2死満塁から、暴投で先制。七回までに、小渕、田中の2本塁打を含む長短打9本を放ち、大差をつけた。先発福山は七回途中1安打と完璧な内容だった。大湊は序盤の好機に一打が出ず、四回以降は毎回三者凡退に終わった。

昨夏の雪辱果たせず

○…昨夏の決勝で敗れた光星への雪辱を目指した大湊だが、無念の七回コールド負け。畑山球人主将は「力がなかった。先輩の思いをかなえられず悔しい」とうなだれた。

先発伊藤椋太は初回に右脚がつる不運に見舞われた。ブルペンでは球が走っており、悔いは残るが、「調整も含め向こうが上だった」と素直に負けを認めた。

【八学光星】		打	安	点	振	球
⑥	吉田	5	1	0	0	0
③	足立	2	0	0	1	1
⑦	小渕	3	2	2	0	1
⑧	小池	4	0	0	0	0
④	近藤	2	2	0	0	2
⑤	馬場	1	1	1	0	2
⑨	田中	4	1	3	1	0
②	瀬川	2	1	0	0	1
2	齊藤	0	0	0	0	0
①	福山	4	1	2	1	0
1	向井	0	0	0	0	0

犠	盗	失	併	残	打	安	点	振	球
3	0	0	0	7	27	9	8	3	7

【大　湊】		打	安	点	振	球
⑦	田中颯	2	0	0	2	1
④	川岸	3	1	0	0	0
⑧	畑山	2	0	0	2	1
②	坂本	3	0	0	3	0
⑥	高橋	2	0	0	0	1
③	田中爽	2	0	0	0	0
H	三上	1	0	0	1	0
⑨	小林	3	0	0	1	0
⑤	秋田	2	0	0	1	0
5	和田	0	0	0	0	0
①	伊藤	1	0	0	1	0
1	宮下	1	0	0	0	0

犠	盗	失	併	残	打	安	点	振	球
0	2	1	2	4	22	1	0	11	3

投手	回	打	安	振	球	失
福山	6⅔	24	1	10	3	0
向井	⅓	1	0	1	0	0
伊藤	4	22	5	2	5	4
宮下	3	15	4	1	2	5

デーリー東北新聞社提供